



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754  
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶



市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)

第448号

2020年3月23日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

## 阿蘇・米本地域「小中一貫校計画」の変遷

八千代市教育委員会は「公共施設再編計画」に基づいて、阿蘇・米本地域の小学校の統廃合計画を進めました。平成26年から地域に向け説明会を行なっています。それ以来、地元住民から「阿蘇小学校は残してほしい」と「米本団地から小学校をなくさないでほしい」との声が上がっています。地域の声に押されて、計画は進んでいません。以下 この間の教育委員会が行ってきた方針の変更の経緯を記します



'14年（H26年）10月 （1回目の案）	阿蘇・米本地域説明会開始。米本小・阿蘇小を米本南小に3校統合 ●阿蘇小学校がなくなる
'16年（H28年）3月 （2回目の案）	施設一体型小中一貫校に変更●米本団地から小学校がなくなる ●阿蘇小がなくなる
'19年（H31年）2月 （3回目の案）	施設分離型の小中一貫校の設立に変更 米本南小に小学校校舎、阿蘇中学校校舎に分離●阿蘇小学校がなくなる
'20年（R2年）2月 （4回目の案）	阿蘇・米本4校PTA連絡協議会が「令和4年4月までに現阿蘇中学校に小中一貫校設立要望」の請願書提出。教育委員会会議で了承。 ●米本団地から小学校がなくなる ●阿蘇小がなくなる

## 地域全体のまちづくりにかかわることは地域に相談を

PTAは、戦前の教育の在り方を反省して、戦後の民主主義を学校教育からつくり上げていくことを目的にできた組織です。学校と地域、保護者と地域で作っていくものです。地元の小学校を残してほしいという願いは、子どもも高齢者も含めた地域全体の人たちの思いです。

ところが、3月議会に阿蘇・米本4校PTA連絡協議会の会長名で請願が出されました。「令和4年4月の開校めざし、阿蘇中学校に小中一貫校の設立を」というものです。

上記の経過でも示しているように、昨年2月、市教育委員会は、施設一体型の小中一貫校計画を断念、10月には、教育委員会が地域に一斉に「分離型小中一貫校にします」とお知らせをしているのに、3月13日の教育委員会会議で一体型を了承するとの結論を出しているのです。

## 地域住民の理解と納得を得てから進めよ

ところが教育長は、3月議会中の2月26日、公明・市民クラブ・自民の代表質問には「令和4年までに小中一貫校を進める」と早まって回答し、共産党の議員には「決定したわけではない」と修正する答弁しました。このように教育委員会会議で決まっていなかったことを答弁したことや地域住民の納得と合意を得ていないことを無理やり押し進めるやり方は認められません。